

研究の実施に関する情報公開

令和 6年 1月 6日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

肺炎桿菌と溶血性レンサ球菌の薬剤耐性、病原性、及び関連患者予後因子に関する 全国サーベイランス

1. 研究の対象

2023年12月から1年間に当医療機関へ入院された患者様で無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織および体液）から肺炎桿菌、無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織及び体液）と尿検体から溶血性レンサ球菌の一つのB群レンサ球菌が分離された全ての年齢の方

2. 研究目的・方法・期間

研究目的：近年、抗菌薬が効きにくい薬剤耐性菌によって感染症に対する抗菌薬の治療ができなくなって亡くなる人が増加し続けており、世界中で大きな問題となっています。このような薬剤耐性菌で亡くなる人を少しでも減らすためには、そのような菌の情報を集めて分析する事が重要です。

この研究（研究課題名「肺炎桿菌と溶血性レンサ球菌の薬剤耐性、病原性、及び関連患者予後因子に関する全国サーベイランス」）では、国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター（AMR-RC）と共同研究医療機関が協力して、抗菌薬が効きにくい（薬剤耐性）菌が増えていると言われている肺炎桿菌と溶血性レンサ球菌を対象として、これらの菌および菌が分離された患者様の情報を集め、遺伝子のレベルまで分析することで、抗菌薬の効きやすさや病原性の高い菌の全国的な状況とその特徴を明らかにする事を目的としております。この研究で得られる情報は、今後の日本、また世界で薬剤耐性菌や病原性が高い菌に対する対策を考える上で重要かつ必要と考えられます。

方法：① 当院において分離された無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織および体液）から肺炎桿菌、無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織及び体液（眼（前房水・硝子体）も含む））と尿検体からB群レンサ球菌をAMR-RCに送付し、病原因子関連遺伝子のPCR調査及びゲノム解析を行います。

② 研究期間中、①で対象となった菌が分離された入院患者様の診療記録についての情報をAMR-RCに送付します。①の結果と併せて統計学的解析を行い、肺炎桿菌やB群レンサ球菌の病原性や薬剤耐性の関連因子について全国からデータを集めて解析致します。尚、解析された細菌は薬剤耐性バンクに保管して、レファレンスとして使用させていただきます。

期間：倫理委員会承認後～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織および体液）から肺炎桿菌、無菌検体（血液・髄液・膿瘍・胸水・腹水・その他の組織及び体液（眼（前房水・硝子体）も含む））と尿検体からB群レンサ球菌

情報：診療記録情報：患者ID・年齢・性別・身長・体重・血圧・入退院した日・入院歴・高齢者施設への入所歴・基礎疾患・症状・透析の有無・人工呼吸器使用の有無・尿道カテーテル使用の有無・血管内人工物を含めた人工物の有無・手術歴・血液髄液検査結果・抗菌薬や血圧をあげる薬の使用歴・検体分離日・予後等

4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）

データは個人が特定できる情報を削除して取り扱いますので、個人が特定されることはありません。人権と倫理に配慮して、データの解析と管理を行います。

5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）

<研究機関名及び当医療機関の研究責任者氏名>

研究機関：国立病院機構 鹿児島医療センター

研究責任者：院長 田中 康博

担当業務：試料及び診療情報収集・データ匿名化・データ解析の総括

<共同研究機関>

研究代表機関：国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター

研究代表者：センター長 菅井 基行（すがい もとゆき）

担当業務：試料及び診療情報の統合・解析の総括

その他の研究者として薬剤耐性研究センターに属する室長、主任研究官、研究員、非常勤研究員を含む

その他の共同研究機関に関しては別添参照

6. 研究に関する利益相反について

本研究に関して報告すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

本研究についてご不明な点がある場合は、以下の相談窓口にお問い合わせ下さい。又、研究対象者に該当される方、並びに研究対象者の代わりとなられる方で研究への参加を希望されない場合も、以下の相談窓口にご連絡頂きますようお願い致します。そのような場合、個人が特定される情報を本研究で利用する事、並びに他の機関に提供する事は致しません。尚、そのことで研究対象者に該当される方、並びに研究対象者の代わりとなられる方に不利益が生じる事はございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター

TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246

研究責任者：院長 田中 康博

研究代表者：国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター

センター長 菅井 基行（すがい もとゆき）

<別添：その他の共同研究機関及び研究責任者（2023年9月29日現在）>

機関名	研究責任者	職名
独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	高橋 毅	病院長
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター	齋藤 崇	感染症内科医長
独立行政法人国立病院機構宮崎東病院	松元 信弘	呼吸器内科医長
独立行政法人国立病院機構甲府病院	萩野 哲男	病院長
独立行政法人国立病院機構指宿医療センター	藤野 達也	研究検査科 (臨床検査技師長)
独立行政法人国立病院機構東埼玉病院	芳賀 孝之	臨床検査科長
独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター	肥山 和俊	感染症内科部長
独立行政法人国立病院機構京都医療センター	小田垣 孝雄	感染制御部部長
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター	太田 和秀	感染管理部部長
独立行政法人国立病院機構渋川センター	斉藤 明生	血液内科部長
独立行政法人国立病院機構呉医療センター	首藤 毅	感染対策部部長
独立行政法人国立病院機構佐賀病院	阿比留 正剛	統括診療部長
独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター	横田 一郎	病院長
独立行政法人国立病院機構大牟田病院	川崎 雅之	病院長
独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター	横山 省三	統括診療部長
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	米野 琢哉	病院長
独立行政法人国立病院機構九州がん医療センター	杉本 理恵	消化器・肝胆膵内科部長
独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター	田中 康博	病院長
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	金村 米博	臨床研究センター長
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター	菅野 勝司	看護部 (副看護師長・感染管理担当)
独立行政法人国立病院機構東徳島医療センター	青野 純典	呼吸器科部長
独立行政法人国立病院機構東広島医療センター	上野 哲史	小児科部長
独立行政法人国立病院機構富山病院	金兼 千春	病院長
独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター	杉本 俊郎	内科診療部長

独立行政法人国立病院機構近畿 中央呼吸器センター	露口 一成	感染症研究部長
独立行政法人国立病院機構兵庫 あおの病院	木藤 嘉彦	小児科部長
独立行政法人国立病院機構災害 医療センター	上村 光弘	統括診療部長
独立行政法人国立病院機構愛媛 医療センター	阿部 聖裕	病院長
独立行政法人国立病院機構下志 津病院	三方 崇嗣	臨床研究部長
独立行政法人国立病院機構兵庫 中央病院	藤原 英利	病院長
独立行政法人国立病院機構岩国 医療センター	守分 正	副院長